

●研究事業

- ・「女性の多様なキャリア開発のための基礎的研究－『女性とキャリアアーカイブ』構築へむけて」（研究所による学外資金獲得分）
- ・『生活保護施設等利用者の実態と支援』に関する研究」（研究所による学外資金獲得分）
- ・「女性の社会進出と生涯学習の意義」代表 岩田正美
- ・「ワークライフバランスの実現のための課題と対応」代表 大沢真知子
- ・「経済のグローバル化と労働力の非正規化の日韓比較」代表 大沢真知子
- ・「グローバリゼーションとジェンダー－海外進出日系企業の女性雇用の実態分析」首藤若菜
- ・「大学類型による女性の職業キャリア分化に関する研究」中村三緒子
- ・「ユニバーサルアクセス時代の日本における高大接続の再定義」尾中文哉（分担）

●教育支援

- ・教養特別講義2の講師選定、および同講義の課題図書選定をおこなった。
- ・キャリア女性学副専攻（西生田キャンパス）と、現代女性とキャリア連携専攻（目白キャンパス）それぞれと相互に情報交換をおこなった。

●講演会・シンポジウム等の開催

- ・講演会・シンポジウム 2009年12月12日（土）百年館502、503、504会議室  
「女性のライフコースとキャリア開発－女子大学の役割」  
講演会：『女性の活躍の場の拡大とワーク・ライフ・バランス：  
なぜ女性管理職が増えないのか？』（佐藤博樹氏）  
シンポジウム『日本女子大学のキャリア支援とは』
- ・日本女子大学現代女性キャリア研究所 紀要 創刊号『現代女性とキャリア』発行
- ・「ニュース・レター」発行

●女性のキャリアアーカイブ構築に関する資料収集

当研究所では、女性のキャリアアーカイブの構築を目指して広く資料のご提供を募っており、現在までに図書・定期刊行物・調査報告書等、多数ご寄贈頂いております。

## 現代女性キャリア研究所紀要『現代女性とキャリア』編集規定および執筆要項

### 【編集規定】

1. 本誌は、現代の女性とキャリアを取り巻く諸問題の調査研究の成果を広く社会へ発信し、女性がそのもてる能力を全面的に発揮できる社会の実現に貢献することを目的とする。
2. 論文等の原稿は未公開のものに限る。
3. 論文、ならびに本研究所事業に関する報告等は、本学所属者に限らず必要に応じて専門分野の研究者の助言を求めたうえ、編集委員会が掲載の可否を決定する。
4. 編集、印刷に関する諸事項は、編集委員会が検討のうえ決定する。
5. 本誌に掲載された原稿の著作権は本研究所に帰属する。
6. 本誌に掲載された内容は、全て本研究所ホームページを通して電子化・公開される。
7. 本誌を無断で複製あるいは転載することを禁ずる。

### 【論文執筆要項】

書式は、当研究所が決定した『現代女性とキャリア』編集規定に従う。

---

現代女性キャリア研究所 紀要 現代女性とキャリア 第2号

2010年12月31日発行

編集兼発行者 日本女子大学 現代女性キャリア研究所

東京都文京区目白台2-8-1

印刷所 膳栄社

東京都千代田区猿楽町2-2-12

---

# Women and Careers

## No.2 2010

- Preface
- Special Issues
  - (1) Lecture
  - (2) Round-table Talk
- Articles
- Trend
- Activities

RI\*WAC

Research Institute for Women and Careers  
2-8-1, Mejirodai, Bunkyo-ku, Tokyo 112-8681 ,Japan